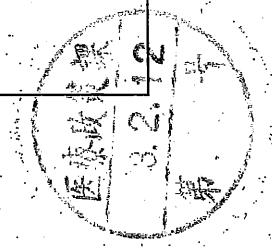


様式 1

医療法人 整理番号			00935		
報告期間			令和6年12月1日		
自			令和7年11月30日		
至					
1 事業報告書の概要					
(1) 名称	医療法人社団沙羅	分類①	社団 (出資持分あり)	分類①から③のそれぞれの項目、(③は社団のみ。)について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)	
分類②	その他	分類③	基金制度不採用	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。	
(2) 事務所の所在地	静岡県	都道府県	静岡県		
	市区町村		御殿場市		
	町名・番地		御殿場433番地の1		
	建物名				
(3) 設立認可年月日			従たる事務所の記載はこちら		
(4) 設立登記年月日			平成12年11月14日		
(5) 理事長の氏名		姓	福田		
		名	雄志		
役員及び評議員の人数			5	理事長を含む人数を記載すること。	
役員及び評議員			記載はこちら		
2 事業の概要					
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)			記載はこちら		
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)			記載はこちら		
(2) 附帯業務			記載はこちら		
(3) 収益業務			記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項			記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債			記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債			記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設			記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容			記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他			記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	



様式 1 : 1-(2)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	福田	真紀子	
理事	福田	智志	
理事	若林	隆浩	
監事	村松	貞裕	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

事業報告書									
2-(1) 本来業務 (開設する病院、診療所（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)									
種類 病院	施設の名称 東富士病院	指定管理	施設の医療機関コード 2211310186	開設場所 静岡県御殿場市御殿場43番地の1	許可病床数				
					一般病床	療養病床	医療保険	介護保険	精神病床
					0	0	0	0	77
									0

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(1)

事業報告書					
2-(1) 本来業務 (介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)					
種類	施設の名称	指定管理	施設の介護事業所番号	開設場所	入所定員 通所定員

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2)

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

## 事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類

実施場所

備考

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和7年1月20日	定時社員総会 令和6年度(25期)決算の承認、福田智志理事の理事報酬額決定、新病院開院スケジュールの承認
令和7年3月21日	理事会 新病院管理者の選任、病院移転にともなう定款変更の承認、法人の主たる事務所移転の承認
令和7年5月19日	臨時社員総会 新病院建設・移転のための資金調達承認
令和7年6月10日	臨時社員総会 医療アットメイク業務開始の承認、標榜診療科目追加の承認
令和7年11月17日	定時社員総会 令和7年度(26期)の収支予算承認
注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関廃棄を行行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。	





2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債				
医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由				
医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	
注）				
1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。				
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。				

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	
日付	開設（許可を含む）した主要な施設
令和7年8月1日	東富士病院開設（令和6年7月31日開設許可、令和7年7月9日開設許可事項変更許可、令和7年8月1日構造設備使用許可）

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
令和7年8月1日	保健医療機関として指定（あわせて生活保護法指定の医療機関としても指定）
注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
令和7年8月27日	標榜科目目の追加 (医療アートメイク業務開始にともない「美容皮膚科」を追加)
(注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 医療法人社団沙羅  
所在地 静岡県御殿場市御殿場433番地の1

※医療法人整理番号 00935

貸借対照表  
令和7年11月30日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	190,687	I 流動負債	38,987
現金及び預金	103,560	買掛金	10,464
事業未収金	73,038	未払金	12,730
貸倒引当金	-430	未払法人税等	81
医薬品	3,111	未払費用	14,828
その他の流動資産	200	預り金	884
未収金	3,241	未払法人税等	
前払費用	87	未払消費税等	
その他の流動資産	7,880	前受金	
		預り金	
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	1,191,559	II 固定負債	883,014
1 有形固定資産	1,138,381	長期借入金	882,000
建物	617,236	退職給付引当金	1,014
その他の器械備品	348,504	繰延税金負債	
車両及び船舶	3,252	その他引当金	
その他の器械備品	25,121	その他の固定負債	
減価償却累計額	-27,051		
土地	158,972		
構築物	12,347		
その他の有形固定資産			
		負債合計	922,001
2 無形固定資産	543	純資産の部	
その他の無形固定資産	110	科目	金額
その他の無形固定資産	433	I 出資金	67,635
その他の無形固定資産		II 積立金	392,610
		その他積立金	392,610
3 その他の資産	52,635	繰越利益積立金	
その他の固定資産	51,296	その他積立金	
その他の固定資産	1,339		
保有医療機関債		III 評価・換算差額等	
その他長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
役員等長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
資産合計	1,382,246	純資産合計	460,245
		負債・純資産合計	1,382,246

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。  
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団沙羅  
所在地 静岡県御殿場市御殿場433番地の1

医療法人整理番号 00935

損 益 計 算 書

自 令和6年12月1日 至 令和7年11月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			453,253
2 事業費用			
(1) 事業費	436,213		
(2) 本部費	0		
本来業務事業利益			436,213
B 附帯業務事業損益			17,040
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			17,040
II 事業外収益			
受取利息	29		
その他の事業外収益	6,715		6,744
III 事業外費用			
支払利息	3,757		
その他の事業外費用	309		4,066
経常利益			19,718
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益			0
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失			
税引前当期純損失	36,800		36,800
法人税・住民税及び事業税	187		17,082
法人税等調整額			187
当期純損失			17,269

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式2

法人名 医療法人社団沙羅

※医療法人整理番号

935

所在地 静岡県御殿場市御殿場433番地の1

## 財 産 目 録

(令和 7年 11月 30日現在)

1. 資 産 額	1,382,246 千円
2. 負 債 額	922,001 千円
3. 純 資 産 額	460,245 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	190,687
B 固 定 資 産	1,191,559
C 資 産 合 計 (A+B)	1,382,246
D 負 債 合 計	922,001
E 純 資 産 (C-D)	460,245 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))



様式5

様式5

法人名

所在地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法社団 沙羅

理事長 福田 雄志 様

私は、医療法人社団沙羅の令和7年度（令和6年12月1日から令和7年11月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

【監査の方法の概要】

私は、社員総会及び理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

【監査結果】

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

以上

令和8年1月19日

医療法人社団 沙羅

監事 村松 貞裕